

小城式観光ビジョン ～また来たくなる、やさしい小城～

まち

小城が目指す観光とは

小城には、有名観光地のような広域から多くの来街者を惹きつける突出した観光スポットを多く持っているわけではありませんが、歴史・文化・風土・自然など魅力的な資源が点在しています。そして何より市民力があります。市民によるやさしいおもてなしを来街者に体験してもらうことを、小城が目指す観光（＝小城式観光）と定めます。

ビジョン策定の目的

これまで小城市や小城市観光協会において、各団体の計画に基づき個別に事業に取り組んできましたが、より効果的に観光振興を図るには、小城の強みや社会変化を捉え、市民や企業、関係団体等と連携し、総合的かつ一体的に推進する必要があります。そのため、小城が目指す観光、その実現に向けた推進方針、取組みの方向性について、市民をはじめ関係者の共通理解を得ることを目的としてビジョンを策定します。

小城の課題

観光	広域から集客可能な突出した観光スポットに乏しい 歴史・文化資源を観光資源として活用できていない
環境	点在する観光スポットを巡る交通手段やルートが限定的なため、周遊の体験価値が乏しい 来街者目線に立った利便性につながるサービス・設備に乏しい
情報発信	情報整理・一元化ができておらず、小城が持つ魅力を十分に発信できていない
担い手	歴史・文化を伝承する人、地域の活動を支える人が高齢化しており、担い手が減ってきている

小城の強み

歴史・文化	市内に点在する豊かな観光資源 (小城羊羹、鯉料理等の食文化 / 佐賀平野、有明海などの自然資源 / 寺社仏閣等の文化資源 / 集客施設の整備) 四季折々に彩る自然や文化、食を活用したイベントの開催
交通立地	小城スマートICの開通 (福岡都市圏から1時間圏内) 地域高規格道路などの整備による多方面からの交通アクセスの充実
市民活動	志縁団体による活発な市民活動 第1期ピングラボで醸成された市民共創の機運
情報発信	各組織が行ってきた観光PR媒体の基盤 (おきゅっと/オギナビ/おきなう/その他パンフレットなど)

新型コロナの影響による観光様態の変化

域外ニーズ	「小規模で近場」へ、ミニマムな観光様態への変化 密を避け、距離を保つことのできる屋外での観光ニーズの高まり
-------	--

実現に向けた推進方針

市民との共創による観光振興

「また来たくなるやさしい小城」を実現するために、市民共創での観光振興を進めていきます。小城市では、市民と行政が一体になり協働していくことで、豊かな地域社会の構築を目指す「協働によるまちづくり」を推進しており、これまでに培われてきた市民共創を土台に、ピングラボの手法を用いて来街者目線に立った質の高いサービスを生み出すことを目指します。市民との共創により様々な視点を取り入れて小城の観光振興をさらに発展させていきます。

取組みの方向性

- 1 観光様態の変化に対応した観光資源の磨き上げと、つながりから生まれる価値の創造
- 2 点在した観光スポットを包含した周遊ルート、それに伴う手段の整備と周遊したくなる仕掛けづくり
- 3 各団体や市民と連携したガイドの育成およびおもてなし体制の構築
- 4 来街者の目線に立った、利便性向上につながるサービス・環境整備
- 5 観光・歴史・文化などの情報をストーリーとしてつなげ可視化した分かりやすい情報発信



小城式観光ビジョンの実現に向けて

ビジョンの実現にむけて、協議会を設立し、事業の取組みを推進します。

- パイロット事業「高速道路を起点とした観光人口・交流人口拡大、地域の担い手育成事業」

自転車周遊の視点で資源の掘り起こしとコンテンツ化



取組み1

- ✓ 新たな切り口で市内に点在する文化・観光資源の掘り起こしを行う
- ✓ 魅力的な観光コンテンツとして文化・観光資源を磨き上げる
- ✓ コロナ禍の観光様態の変化に応じた、魅力的な観光体験を生み出す

方向性

- 1 観光様態の変化に対応した観光資源の磨き上げ、つながりから生まれる価値の創造
- 2 点在した観光スポットを包含した周遊ルート、それに伴う手段の整備と周遊しやすくなる仕掛けづくり

来街者が車を降りて市内を周遊する仕掛けづくり



取組み2

- ✓ 小城PAを活用し、市内への動線づくりをする
- ✓ 車以外の周遊手段や集客のアクティビティとして自転車を活用する
- ✓ 磨かれた観光資源・コンテンツを結び、自転車で道中を楽しむプログラムを作る
- ✓ 道路ネットワーク・駅などの拠点を活かした周遊ルートを検討する

方向性

- 1 観光様態の変化に対応した観光資源の磨き上げ、つながりから生まれる価値の創造
- 2 点在した観光スポットを包含した周遊ルート、それに伴う手段の整備と周遊しやすくなる仕掛けづくり

自転車周遊拠点におけるガイド育成および受け入れ環境の整備



取組み3

- ✓ 沿道店舗、民間企業、市民団体などと連携し、小城の魅力を発信できる拠点ガイドを育成する
- ✓ 自転車で周遊する際に快適に過ごせる環境を構築する

方向性

- 3 各団体や市民と連携したガイドの育成およびおもてなし体制の構築
- 4 来街者の目線に立った、利便性向上につながるサービス・環境整備

来街者に向けた情報の一元化およびわかりやすい情報提供



取組み4

- ✓ 観光情報を提供する団体の連携を強化し、市内各地の情報発信拠点到来街者向け情報を集約する
- ✓ 来街者が情報を入手しやすい環境を構築する（土日の開放など）

方向性

- 4 来街者の目線に立った、利便性向上につながるサービス・環境整備
- 5 観光・歴史・文化などの情報をストーリーとしてつなげ可視化した分かりやすい情報発信

小城ならではの体験を自発的に発信したくなる仕組みづくり



取組み5

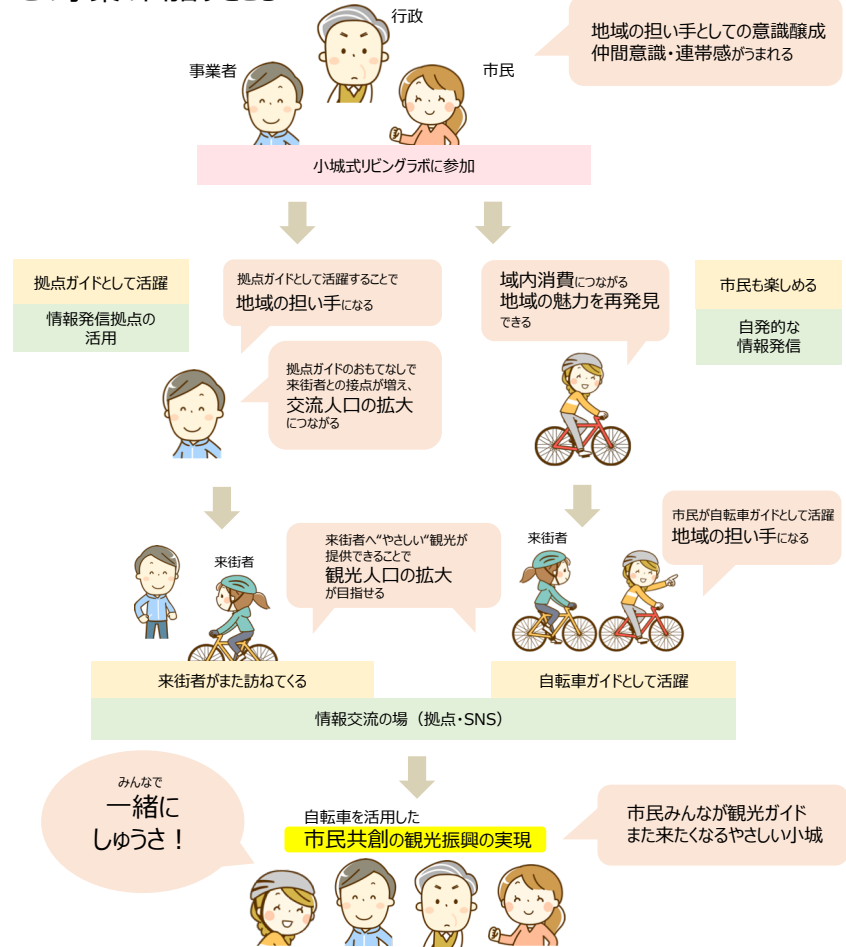
- ✓ 小城の特徴を可視化し、ストーリーとして発信する
- ✓ SNS・ICTなどを活用し、市民や来街者が発信する場を設ける
- ✓ リビングラボを通じて文化や歴史を深く知るとともに、市民自ら考えた観光コンテンツがカタチになることで情報発信の意欲を高める

方向性

- 3 各団体や市民と連携したガイドの育成およびおもてなし体制の構築
- 4 来街者の目線に立った、利便性向上につながるサービス・環境整備
- 5 観光・歴史・文化などの情報をストーリーとしてつなげ可視化した分かりやすい情報発信

事業コンセプト：自転車を活用した、みんなで魅せる新しい小城

★この事業の目指すところ



●観光協会の取組み「小城スマートIC開通に伴う、清水地区地域活性化計画」

実施概要：風鈴棚の設置や統一したロゴデザインを使用した清水鯉料理のブランド化等により清水地区の地域活性化を目指す。

●小城市の取組み「地域観光資源活用空間創出事業」

実施概要：「清水竹灯り」にかわる秋イベントとして毎年実施。2021年度は市内周遊型イベントで、市内協力店舗を巡るスタンプラリーを開催。

小城式観光推進協議会の取組み